

# Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



ACG033-P09

会場:コンベンションホール

時間:5月25日 10:30-13:00

## 東シベリア北部の北極海沿岸ツンドラにおける最近の環境変動 Recent environmental changes in a tundra area in northern Siberia

兒玉 裕二<sup>1\*</sup>, 矢吹 裕伯<sup>2</sup>

Yuji Kodama<sup>1\*</sup>, Hironori Yabuki<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 北海道大学, <sup>2</sup> 海洋研究開発機構

<sup>1</sup>Hokkaido University, <sup>2</sup>JAMSTEC

最近の北極域の急激な気候変化に伴う環境変動は予測範囲を超えている。例えば、2007年の北極海における最小海水面積はどのモデルでも再現できていなかった。そういう変化の影響は東シベリアでは降水量の増加、凍土温度の上昇、北極海流入河川流量の増加などに現れてきている (Iijima et al., 2009) が、北極海直近のツンドラ地帯により顕著に現れると予測されるが、観測に基づく報告が少ない。特にシベリア北部のツンドラ地帯については報告がない。この研究では、1996年からGAME-Siberiaによって始まり独立行政法人海洋研究開発機構によってティクシで収集されたデータ、ロシア水文気象局のデータ、現地再観測データを駆使し、東シベリア北部、北極海沿岸のツンドラ地帯で起こっている変化の現況と原因について明らかにすることを目的とする。

キーワード: ツンドラ, 活動層, 陸面変動, 北極海

Keywords: tundra, active layer, terrestrial change, Arctic Ocean